

# パートの知恵で作業効率化

【山口】周南市大向で就農4年目の長廣修平さん(30)。1年目は仕事の要領がつかめず夜中まで作業していた。だが、

これではいけないと思いい、6人のパートさんたちからアドバイスをもらいながら作業の効率化に取り組み、今では約半分



就農4年目の長廣さんとパートの皆さん(後列)

の複合経営で、販路はJAのほか、県外や地元スーパーなどを開拓。作付面積を徐々に増やし、売り上げは上昇中だ。

まで時間を短縮した。トマト(ハウス15畝)、ワサビ(ハウス5畝、露地15畝)、ニンニク(露地50畝)、水稻(1畝)

りをしてる祖父を見て育ち、大学では地域資源について学んだ。卒業後、岡山県で農機具販売に従事していたが、地元

で働きたいと思って農業経営を志し、2017年4月からやまぐち就農支援塾で研修したほか、トマトやワサビの先進農家での現地研修を経て、19年3月に就農した。

長廣さんは「持続可能な農業に取り組みたい。雑草を堆肥化するなど環境にやさしく、同時に儲けもしっかり出せる農業経営に取り組み、法人化をめざす。地域の人から安心して農地を任せてもらえるようになりたい」とやさしい笑顔の中に強い意志で今後について話した。

(周南市農業委員会)